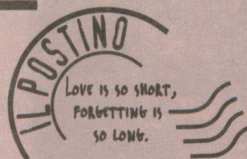


Aquí en la isla
 el mar
 y cuánto mar
 se sale de sí mismo
 a cada rato,
 dice que sí, que no,
 que no, que no, que no.
 dice que sí, en azul.
 en espuma, en galope,
 dice que no, que no.
 No puede estarse quieto,
 me llamo mar, repite
 pegando en una piedra
 sin lograr convencerla,
 entonces
 con siete lenguas verdes
 de siete perros verdes,
 de siete tigres verdes,
 de siete mares verdes,
 la recorre, la, besa,
 la humedece
 y se golpea el pecho
 repitiendo su nombre.



人生を変えたのは、
 美しい言葉のタペストリー。

イル ポステイノ



ミラマックス・インターナショナル提供 マリオ&ヴィットリオ・チェッキ・ゴリ製作 マイケル・ラドフォード作品 フィリップ・ノワレ/マッシモ・トロイージ "IL POSTINO" マリア・グラツィア・クチノッタ
 製作総指揮:アルベルト・パッソーネ 音楽:ルイス・エンリケ・パカロフ 編集:ロベルト・ベルビニャーニ 撮影監督:フランコ・ティ・ジャコモ 原案:アントニオ・スカルメタ作「バーニング・ベージュ」
 脚本:アンナ・バヴィニャーノ/マイケル・ラドフォード/フリオ・スカルベッリ/ジャコモ・スカルベッリ/マッシモ・トロイージ 製作:マリオ&ヴィットリオ・チェッキ・ゴリ/ガエターノ・ダニエル 監督:マイケル・ラドフォード
 AN ITALIAN-FRENCH CO-PRODUCTION CECCHI GORI GROUP TIGER CINEMATOGRAFICA -PENT A FILM- ESTERNO MEDITERRANEO FILM -BLUE DAHLIA PRODUCTION
 INCLUDING ORCHESTRAL SCORE AND READINGS OF CLASSIC PABLO NERUDA POEMS オリジナル・サントラ盤:セブンシーズレコード 原作:徳間文庫刊

©1996 MIRAMAX FILMS

配給:BUENA VISTA INTERNATIONAL (JAPAN)

©1996 MIRAMAX FILMS

100 Years Visa International MOVIE FLEX on the INTERNET: <http://www.dailymotion.com/BVI>

MIRAMAX FILMS

後援:イタリア文化会館(イタリア大使館文化部)



またひとつ、イタリアから珠玉の名作が届けられました。

「イル・ポスティノ」は、郵便配達人が、20世紀の最もロマンティックな詩人に
手紙を配達するようになって、はじめて“言葉”という新しい可能性の世界を知る過程を描いた、
ちよびりユーモラスで、感動的な物語です。

僕は、息子たちが自慢できるような映画を作ろうとしているんだ…

主演の郵便配達人マリオを演じるマッシモ・トロイージは、古代ナポリの伝統的なコメディア・テッラルテの後継者として、イタリアを代表する俳優のひとり。心臓が弱かった彼は、1日2時間という状況下で撮影を続けた。自分の心臓の最後のひとかけらをこの映画の一部にしたい、とまで言ったトロイージは、撮影が終わった翌日、41歳という若さで息を引き取った。

「ニュー・シネマ・パラダイス」の名優フィリップ・ノワレが、実在のノーベル文学賞詩人パブロ・ネルーダを、世界中の女性から愛されるというハマリ役で軽妙に演じている。

監督は、10年以上マッシモにラブコールを送り続けて、見事にこの作品を完成させたイギリスのマイケル・ラドフォード。イタリア映画史に残る素晴らしい作品と、ジャック・ニコルソン、ジュリア・ロバーツといった世界中の俳優や評論家から絶賛された。

1950年代、ナポリ沖の美しく静かな小島。

チリの有名な愛の詩人パブロ・ネルーダは、祖国を追われ、この小島に保護された。島の郵便局長は、彼宛に送られてくる世界中の女性からの手紙を届けるため、マリオを専任で雇うことにする。

はじめは、詩人を利用して自分の評判を上げようとしたマリオだが、ネルーダの叙情的な詩の世界や、豊かではときには感覚的に訴えてくるような“^{（27）}總論”を教えられるようになるにつれ、ふたりの間に暖かい友情が芽生え始める。

マリオは島一番の美女ベアトリーチェに恋をする。ネルーダのおかげで、言葉を使うことが、彼女の心をつかむ最高の手段であることを知った彼は、“言葉”を送り続ける。

マリオの世界を変えてしまったネルーダは、やがて祖国に帰っていくが…



そしてジュリア・ロバーツが募った、豪華キャストによる[愛の詩]の朗読

サントラ盤では、イタリアの郷愁を誘うR・E・バカロフの音楽にのせて、スティング、マドンナ、アンディ・ガルシア、グレン・クロウズ、イーサン・ホークほか、超一流スター達が、パブロ・ネルーダの愛の詩を朗読して、またもうひとつの世界を作り出している。

AQUIN EN LA ISLA
EL MAR
Y CUANTO MAR
SE SALE DE SI MISMO
A CADA RATO,
DICE QUE SI, QUE NO,
QUE NO, QUE NO, QUE NO.
DICE QUE SI, EN AZUL.
EN ESPUMA, EN GALOPE,
DICE QUE NO, QUE NO.
NO PUEDE ESTARSE QUIETO,



ME LLAMO MAR, REPITE
PEGANDO EN UNA PIEDRA
SIN LOGRAR CONVENCERLA,
ENTONCES
CON SIETE LENGUAS VERDES
DE SIETE PERROS VERDES,
DE SIETE TIGRES VERDES,
DE SIETE MARES VERDES,
LA RECORRE, LA, BESAS,
LA HUMEDACE
Y SE GOLPEA EL PECHO
REPITIENDO SU NOMBRE.



1995/イタリア/1時間47分/カラー/ビスタ/ドルビー

大ヒット上映中!!

日比谷・東宝映画

シヤンテシネ1
03(3591)1511